

【研究の概要】

研究課題名 (東京医科歯科大学倫理審査 倫理審査結果決定通知日)	原発性免疫不全症の早期診断法の確立に関する研究 (2019年5月28日)
研究責任者(所属)	今井耕輔 (茨城県小児・周産期地域医療学 寄附講座准教授)
研究分担者(所属)	花井潤師 (北海道薬剤師会公衆衛生検査センター 技術顧問)
研究協力機関	東京医科歯科大学小児科 北海道大学医学部小児科 北海道保健福祉部子ども未来推進局子ども子育て支援課 医療・母子保健グループ
本研究の目的	<p>原発性免疫不全症(PID)は、免疫をつかさどる T 細胞や B 細胞が欠損しているため、生まれつき感染症に弱い病気で 1 万人から 5 万人に 1 人程度の割合で発症します。この患児では、BCG やロタウィルスワクチンなどの弱毒生ワクチンで発症したり、重症化することが知られており、病気に気づかず、カリニ肺炎、ヘルペス脳炎・サイトメガロウイルス感染などの重症感染症に罹患し、死に到る例もある重い病気です。</p> <p>近年、原発性免疫不全症の患児では、T 細胞受容体由来の TREC や B 細胞受容体由来の KREC という染色体外因子が減少することが知られており、この TREC や KREC の減少を調べることで生後早期に診断し、感染症の予防のための治療や幹細胞移植などの根治治療を行うことが可能となってきました。</p> <p>本研究では、新生児マススクリーニングに対応した TREC や KREC の測定方法の確立とその正常値の設定を確立することを目的とします。</p>
調査データ	該当期間 2016年1月6日から2023年3月31日
研究の方法	<p>●対象者 北海道薬剤師会公衆衛生検査センターに2018年度に送付のあった新生児マススクリーニングの対象者で、新生児マススクリーニング終了後に保管された新生児濾紙血(5000検体)で匿名化されたもの</p> <p>●利用する既存資料 ろ紙血</p>
個人情報の取り扱い	新生児マススクリーニングのために採取された血液ろ紙に記載されている個人情報、研究にあたり、個人情報部分を裁断し、匿名化したのち、血液部分だけを利用して研究に利用いたします。
本研究の資金源(利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問合せ先 電話・担当者	011-824-1348 花井潤師 (北海道薬剤師会公衆衛生検査センター 技術顧問)
備考	